

【事前研修資料】

「3.11と富岡町」

日時：平成29年5月22日

場所：ふれあいの環

講演：片岡洋子先生(教育学部)

3.11と富岡町

片岡洋子(教育学部)

全長2キロの桜並木と さくらまつり



常磐線 夜の森駅のツツジ

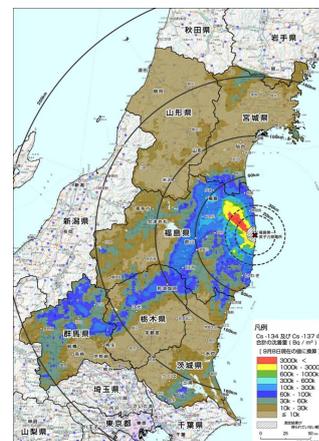


原発事故と全町民避難

- 2011年3月11日 東日本大震災と大津波
- 福島第一原発 全電源喪失で冷却不能に
- 3月12日早朝
- 富岡町の全町民に避難勧告
- しかし原発が危険な状況になったから避難するとは知らずに、大渋滞の中、大型バスやマイカーで川内村などに避難(取るものもとりあえず。子どもたちはこれ以後、一度も町に帰っていない。15歳になると一時帰宅可能。)

福島第一原発事故の進行

- 3月12日15時36分 1号機建屋が水素爆発
- 3月14日11時01分 3号機建屋が水素爆発
- 3月15日 6時12分 4号機建屋が水素爆発
- 3月15日未明 2号機格納容器の圧力上がる最悪の爆発の恐れ→爆発はしなかったが最大の放射性物質が放出され、北西の風に乗れ、福島県中通りから関東まで放射性物質が降下。
- 富岡町民が避難した川内村も、全村避難に



全国に避難した町民

- 富岡町役場は、川内村役場とともに、郡山ビッグパレットに移設。町民の避難所ともなる。
- より、遠くへ、または親戚や知人を頼って全国に避難
- 4月 子どもたちは避難先の学校へ(区域外就学)

富岡町

平成23年3月11日現在の住民登録人口
15,960人



平成29年1月1日現在の避難者数
14,999人
(内訳… 県内10,750人、県外4,249人)

富岡小・中学校 三春仮設校舎開校

- 2011年9月 富岡幼稚園、富岡第一、第二小学校、第一、第二中学校が、工場跡につくられた仮設校舎で開校

	2010年5月1日(震災前)		2012年		2013年
富岡一小	416	→	17	→	14
富岡二小	521	→	15	→	17
富岡一中	259	→	22	→	20
富岡二中	291	→	17	→	11

ふるさと創造学と放射線教育

- なぜ富岡町から70キロも離れた三春に富岡の学校があるのか
- 2011年3月11日に何が起こったのか
- 原発事故によって町はどうなったのか。
- 放射線とは何か。
- これからふるさと富岡町はどうなっていくのか。
- 私たちはどのように生きていくのか。

配付資料参照

町への帰還が始まる

- 2017年4月1日 帰還困難区域(夜の森地区)を除いた区域の避難指示解除

2016年8月の町民調査 ()内は2015年8月調査

▽戻りたいと考えている(将来的な希望も含む)	16.0%(13.9%)
▽まだ判断がつかない	25.4%(29.4%)
▽戻らないと決めている	57.6%(50.8%)

